

# 委託事業実施内容報告書

## 平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

### 【日本語教室の設置運営】

受託団体名 外国人の青少年の学び直しを支援する会

#### 1 事業の趣旨・目的

南米日系人の青少年の中には中学校中退あるいは中学校卒業後低学歴のまま就労する者が多く、就労しても雇用の調整弁として使われ、不安定な雇用の状態が続いている。本事業では、不安定な雇用状態から安定した雇用への移動を可能にする高いレベルの日本語能力の育成を目的とした。

##### 資格対策講座

資格取得に目的をおいているが、学齢期に学習する機会を逸した南米日系人青少年に社会人として必要な十分な日本語を学び、雇用能力(エンプロイアビリティ※1)を高める。

##### 文法対策講座

基本的な文型や語彙を学ぶことを通して読み書く能力を身につけ、社会人として読み書き能力身につける。

※1 個人の持つ雇用される能力である。離職後の再就職や転職を可能にする継続的に雇用されうる能力である。ここでは文書作成に必要な高いレベルの読み・書きなどの高い日本語能力を指している。

#### 2 運営委員会の開催について

##### 【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
6月20日	多文化共生センター	津村 公博 澤田 敬人 白鳥 絢也	これからの授業運営について	受講者募集 講師との連絡体制
10月17日	多文化共生センター	津村 公博 澤田 敬人 白鳥 絢也 (谷 好恵) (金子 享平)	これまでの授業運営のふりかえりと講師報告	講師からの報告 個々の受講生の進捗状況について
2月13日	多文化共生センター	津村 公博 澤田 敬人 白鳥 絢也	本年度のふりかえり	受講者からの評価について



### 3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称  
資格対策講座 / 文法対策講座
- ② 開催場所  
浜松市多文化共生センター(浜松市中区砂山町 324-8 第一伊藤ビル 9 階 セミナールーム C)
- ③ 学習目標  
資格対策講座  
日本語能力検定試験 N2、N3 の合格を目指す。  
文法対策講座  
基本的な文法・文型の理解とその運用能力を伸ばす。さらに、基本的な文型・語彙を使い、分かりやすく書く能力を身につける。
- ④ 使用した教材・リソース  
「にほんごこれだけ！1」「にほんご日記ノート」  
「みんなの日本語—初級 1 本冊」「みんなの日本語—初級 2 本冊」  
「日本語能力試験」対策 日本語総まとめ N2、N3 文法」  
「日本語能力試験」対策 日本語総まとめ N2、N3 漢字」  
「日本語能力試験」対策 日本語総まとめ N2、N3 読解」  
「日本語能力試験」対策 日本語総まとめ N2、N3 語彙」  
「にほんごチャレンジ N4 ことば」  
「にほんごチャレンジ N4 文法と読む練習」  
「どんなときどう使う日本語表現文型 500—日本語能力試験 N1～N3 の重要表現を網羅」
- ⑤ 受講者の募集方法  
南米日系人青少年が利用する SNS の活用、ブログ
- ⑥ 受講者の総数 49 人(登録者数)  
(ブラジル 36 人、ペルー 4 人、中国 7 人、インドネシア 1 人、ネパール 1 人)
- ⑦ 開催時間数(回数)  
資格対策講座: 62 時間 (全 31 回)  
文法対策講座: 38 時間 (全 19 回)
- ⑧ 日本語教室の具体的内容

#### 【資格対策講座】

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・ 補助者人数	内容
1	6月22日 19:00～21:00	2時間	1人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者1人 補助者0人	ガイダンス

2	6月29日 19:00～21:00	2時間	1人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者1人 補助者0人	レベルチェック、解説
3	7月6日 19:00～21:00	2時間	1人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者1人 補助者0人	資格
4	7月13日 19:00～21:00	2時間	4人	ブラジル・ポルトガル語(1人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(1人)	教授者1人 補助者0人	レベルチェック、漢 字、自由会話
5	7月20日 19:00～21:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(3人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者0人	動詞のグループ分 け、て形の作り方、レ ベルチェック
6	7月27日 19:00～21:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(4人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者0人	ない形の作り方、漢 字
7	8月3日 19:00～21:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(3人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者0人	辞書形の作り方、漢 字
8	8月17日 19:00～21:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(3人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者0人	た形の作り方、文法 対策
9	8月24日 19:00～21:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(3人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者0人	物、人の変化を表す 言い方、自動詞・他動 詞Vています、漢字
10	8月31日 19:00～21:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(3人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者0人	新日本語能力試験模 擬問題、日本語能力 試験案内
11	9月7日 19:00～21:00	2時間	7人	ブラジル・ポルトガル語(4人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(1人)	教授者1人 補助者0人	「～ばかり」の用法、 敬語
12	9月14日 19:00～21:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(7人)/ ペルー・スペイン語(2人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(1人)	教授者1人 補助者0人	文法レベルチェック、 模擬問題採点
13	9月21日 19:00～21:00	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(5人)/ ペルー・スペイン語(1人)/中国・ 中国語(2人)	教授者1人 補助者0人	漢字、文法、会話練 習、レベルチェック
14	9月28日 19:00～21:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(2人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(2人)	教授者1人 補助者0人	文法対策、会話練習
15	10月5日 19:00～21:00	2時間	9人	ブラジル・ポルトガル語(5人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中	教授者1人 補助者1人	語彙、会話練習、平 仮名

				国・中国語(1人)/ネパール・ネパール語(1人)		
16	10月12日 19:00~21:00	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(7人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)/ネパー ル・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者1人	文法対策、語彙、平 仮名、レベルチェック
17	10月19日 19:00~21:00	2時間	12人	ブラジル・ポルトガル語(8人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(1人)/ネパール・ネ パール語(1人)	教授者1人 補助者1人	文法対策、語彙、平 仮名、会話練習
18	10月26日 19:00~21:00	2時間	12人	ブラジル・ポルトガル語(8人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(1人)/ネパール・ネ パール語(1人)	教授者1人 補助者1人	語彙、指示語、平仮 名、会話練習
19	11月2日 19:00~21:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(8人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)/ネパー ル・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者1人	語彙、平仮名、片仮 名、会話練習
20	11月9日 19:00~21:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(7人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(1人)/ネパール・ネ パール語(1人)	教授者1人 補助者1人	平仮名、片仮名、会 話練習
21	11月16日 19:00~21:00	2時間	7人	ブラジル・ポルトガル語(4人)/ ペルー・スペイン語(1人)/中国・ 中国語(1人)/ネパール・ネパー ル語(1人)	教授者1人 補助者3人	文法対策、会話練習
22	11月30日 19:00~21:00	2時間	9人	ブラジル・ポルトガル語(5人)/ 中国・中国語(3人)/ネパール・ ネパール語(1人)	教授者1人 補助者3人	模擬試験&解説、会 話練習
23	12月7日 19:00~21:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(5人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(3人)/ネパー ル・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者3人	名詞修飾、会話練習
24	12月14日 19:00~21:00	2時間	13人	ブラジル・ポルトガル語(7人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(3人)/ネパール・ネ パール語(1人)	教授者1人 補助者4人	動詞のグループ分 け、会話練習、平仮 名、片仮名
25	1月11日 19:00~21:00	2時間	4人	ブラジル・ポルトガル語(2人)/ 中国・中国語(2人)	教授者1人 補助者4人	年末年始の過ごし 方、語彙
26	1月18日	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(6人)/	教授者1人	~とき~、~と~の用

	19:00～21:00			中国・中国語(4人)/ネパール・ネパール語(1人)	補助者5人	法
27	1月25日 19:00～21:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(3人)/中国・中国語(2人)/ネパール・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者4人	～とき～の用法、文法対策
28	2月1日 19:00～21:00	2時間	12人	ブラジル・ポルトガル語(6人)/インドネシア・インドネシア語(1人)/中国・中国語(4人)/ネパール・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者1人	もらう、くれるの使い分け、文法対策
29	2月8日 19:00～21:00	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(5人)/ペルー・スペイン語(1人)/中国・中国語(1人)/ネパール・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者5人	語彙
30	2月15日 19:00～21:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(4人)/中国・中国語(2人)	教授者1人 補助者3人	V ていく、V てくる用法、文法対策、会話練習
31	2月22日 19:00～21:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(5人)/ペルー・スペイン語(1人)/インドネシア・インドネシア語(1人)/中国・中国語(4人)	教授者1人 補助者4人	語彙、会話練習

#### 【文法対策講座】

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
1	10月1日 19:00～21:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(3人)/インドネシア・インドネシア語(1人)/中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者1人	なぜ、どうして
2	10月8日 19:00～21:00	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(5人)/ペルー・スペイン語(1人)/インドネシア・インドネシア語(1人)/ネパール・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者1人	最近の調子、体の調子
3	10月15日 19:00～21:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(4人)/インドネシア・インドネシア語(1人)/ネパール・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者1人	～の方がいい、～と いい
4	10月22日 19:00～21:00	2時間	9人	ブラジル・ポルトガル語(5人)/ペルー・スペイン語(1人)/インドネシア・インドネシア語(1人)/中国・中国語(1人)/ネパール・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者2人	～てもら、～てあげる
5	10月29日	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(6人)/ペルー・スペイン語(1人)/インドネシア・インドネシア語(1人)/中国・中国語(1人)/ネパール・ネ	教授者1人 補助者2人	日本の自然災害、災害時の備え

				パール語(1人)		
6	11月5日 19:00~21:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(7人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(1人)/ネパール・ネ パール語(1人)	教授者1人 補助者2人	～ために、～のため に(目的)
7	11月12日 19:00~21:00	2時間	9人	ブラジル・ポルトガル語(6人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)/ネパー ル・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者1人	感謝の気持ちを伝え たる(作文練習、ビデ オメッセージ)
8	11月19日 19:00~21:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(2人)/ 中国・中国語(2人)/ネパール・ ネパール語(1人)	教授者1人 補助者1人	～て欲しい、～てもら いたい(お願い)
9	11月26日 19:00~21:00	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(5人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(1人)/ネパー ル・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者2人	～ておく(準備)
10	12月3日 19:00~21:00	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(6人)/ 中国・中国語(3人)/ネパール・ ネパール語(1人)	教授者1人 補助者0人	来日の経緯、日本の 印象
11	12月10日 19:00~21:00	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(3人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(3人)/ネパー ル・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者2人	冬休みの計画、母国 のクリスマス・お正月 の過ごし方
12	1月14日 19:00~21:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(2人)/ 中国・中国語(3人)/ネパール・ ネパール語(1人)	教授者1人 補助者2人	自己紹介、
13	1月21日 19:00~21:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(3人)中 国・中国語(2人)/ネパール・ネ パール語(1人)	教授者1人 補助者1人	年末年始の過ごし方
14	1月28日 19:00~21:00	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(4人)/ ペルー・スペイン語(1人)/インド ネシア・インドネシア語(1人)/中 国・中国語(3人)/ネパール・ネ パール語(1人)	教授者1人 補助者2人	一週間の過ごし方、 方言
15	2月4日 19:00~21:00	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(2人)/ 中国・中国語(5人)/ネパール・ ネパール語(1人)	教授者1人 補助者1人	心理テストを用いた会 話練習
16	2月18日 19:00~21:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(1人)/ インドネシア・インドネシア語(1 人)/中国・中国語(3人)/ネパー ル・ネパール語(1人)	教授者1人 補助者2人	～らしい、～(な)よう
17	2月25日 19:00~21:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(1人)/ 中国・中国語(3人)/ネパール・	教授者1人 補助者2人	～たらどうですか、～ のはどうですか(提

				ネパール語(1人)		案)
18	3月4日 19:00~21:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(1人)/ ペルー・スペイン語(1人)/中国・ 中国語(3人)/ネパール・ネパ ール語(1人)	教授者1人 補助者1人	～たら、～ば(条件、 仮定)
19	3月18日 19:00~21:00	2時間	7人	ブラジル・ポルトガル語(2人)/ 中国・中国語(5人)	教授者1人 補助者0人	東日本大震災につい て、地震の備え、～て しまう、～ちゃう

⑨ 特徴的な授業風景(2~3回分)

※資格対策講座 教室運営記録より

資格対策講座、日本語能力試験等の受験をサポートする講座であるため、一斉授業ではなく受講者の理解度に応じてグループ分けし、個別指導に近い形で対応した。

開催日	2010年11月30日(火)
参加者数	9人
講師名	谷好恵
アシスタント名	
1時間目	学習内容
科目名 [資格対策講座]	蔣・于・・・N2 模擬試験・解説 王・関・・・レベルチェック スレス・・・会話練習(みんなの日本語L4より) イバン・・・日本語能力試験対策 N3 リチャード・セルジオ・ブルーナ・・・会話練習(にほんごこれだけ！)
2時間目	学習内容
科目名 [資格対策講座]	蔣・于・・・N2 模擬試験・解説 王・関・・・レベルチェック スレス・・・会話練習(みんなの日本語L4より) イバン・・・日本語能力試験対策 N3 リチャード・セルジオ・ブルーナ・・・会話練習(にほんごこれだけ！)
教室運営の 反省・課題	日本語能力試験後、ニーズに合わせグループの再編成を考えていきたい。
連絡事項 (コピー箇所や部 数等)	コピー にほんごこれだけ！



※文法対策講座 教室運営記録より

文法対策講座では、文法の学習を取り入れながらもなるべく会話する機会を多く設け、台風や地震など、受講者にとって身近なテーマを取り上げるように配慮した。

開催日	2010年10月29日(金)
参加者数	10人
講師名	金子享平
アシスタント名	広瀬サユリ
1時間目	学習内容
科目名 〔文法対策講座〕	<p>台風が近づいていたため、自然災害について簡単に話す。今日の学習者は8月に地震について扱った時にいなかったため、予定を変更し『地震』について話す。 静岡県に住んでいる以上この地震については考えて、備えてほしいと思い変更した。 以下の質問を扱う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.地震のためにどのような準備をするべきか。</li> <li>2.あなたは地震のためのバッグに、何を入れますか。</li> <li>3.地震が起きた時、何をしますか。</li> </ol> <p>それぞれが、質問のイメージを絵にして描き、その絵を見せながらお互いの考えを話し合う。</p>
2時間目	学習内容
科目名 〔文法対策講座〕	<p>グループを変えて会話の続きをする。</p> <p>会話終了後、それぞれが話したことを文章にして書く。 書き終えた文章を添削。</p>
教室運営の 反省・課題	<p>学習者の中には、あまり地震について認識の無い人もいた。前回の教訓も踏まえて、静岡県の地理的な背景を踏まえて地図等を見せながら話し合うことができた。災害時に『『外国人登録証』を持っていく』という学習者がいた。一般的な言葉として、『身分証明書』という言葉を伝えた。日本人が生活で良く使う言葉を伝えるという点も一つの考慮する点である。</p>
連絡事項 (コピー箇所や部数等)	特になし



⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
蜂須賀 りえ子 モニカ	ポルトガル語(ブラジル)	12年	32回	通訳、コーディネーター
広瀬 サユリ	ポルトガル語(ブラジル)	16年	20回	授業補助
村上 ナオキ	ポルトガル語(ブラジル)	18年	7回	授業補助

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
谷 好恵	フリー	浜松学院大学日本語教師養成講座 420 時間コース修了 日本語教育能力検定試験合格	31回	資格対策講座講師
金子 享平	フリー	浜松学院大学日本語教師養成講座 420 時間コース修了 日本語教育能力検定試験合格	19回	文法対策講座講師
大石 優弥	浜松学院大学	-	5回	授業補助
権藤 香	浜松学院大学	-	26回	コーディネーター、授業補助
渡部 愛実	浜松学院大学	-	30回	授業補助

#### 4 事業に対する評価について

##### アンケート調査の概要

##### アンケートの目的

事業評価については、授業が効果的且つ適正に実施されたかを評価することを目的に授業の評価と受講者自身の授業に対する取り組み方について評価を実施した。

##### アンケート対象者

アンケートによる評価は、南米日系人の青年のみを対象とした。本運営委員会から特別に授業加を許可された南米日系の青少年の以外の他の属性を持つ受講生は授業評価には参加していない。

##### アンケート調査の実施対象期間

「資格対策講座」は全3回実施した。第1回アンケート調査は6月～8月、第2回アンケート調査は9月～11月、第3回アンケート調査は12月～3月までの期間をそれぞれ対象期間とした。

「文法対策講座」は、全2回実施した。第1回アンケート調査は10月～1月、第2回アンケート調査は1月～3月までの期間を対象期間とした。

##### アンケート調査の評価基準

受講者にアンケートの質問用紙および回答用紙を配布し、3ヶ月毎に①授業内容と②授業への自分の取り組みについて、さまざまな質問を5段階(1 かなり高い(かなり良い)2 高い(良い)3 普通 4 あまり高くない(あまり良くない)5 低い(悪い)等、質問項目により回答の選択肢変えた)で評価を依頼した。

質問内容は、授業に対する評価と授業の取り組みに関する自己評価である。

##### アンケート調査項目

授業と受講者自身の授業に対する取り組み方を評価した。

①授業に対する評価		
1	先生の教え方はわかりやすかったですか。	授業内容の難易度
2	先生の授業の進め方は、良かったですか。	授業の進め方
3	テキストはわかりやすかったですか。	教材の難易度
4	この授業を受けてよかったですか。	満足度
②授業に対する取り組み方		
1	あなたはこの授業によく出席しましたか。	出席の割合
2	あなたは授業時間外で授業の学習をしましたか。	授業時間以外の学習
3	あなたは、授業に熱心に取り組みましたか。	授業への取り組み
4	あなたは、この授業で日本語能力が向上しましたか。	日本語能力の向上

##### ① 当初の学習目標の達成状況

資格対策講座	第1回アンケート調査では「かなり達成された」が75.0%、第2回アンケート調査結果では72.7%、第3回アンケート調査結果では77.8%であった。第1回から第3回アンケート調査を通して、受講者の目標達成度は全体的に高かった。
文法対策講座	第1回アンケート調査では、「かなり達成された」が66.7%、第2回アンケート調査結果では57.1%と「資格対策講座」に比べると低かった。「文法対策講座」は金曜日に開催することから、残業などの理由から出席率が不安定な傾向にあった。継続した授業の実施が困難であることから学習の達成度に関して低い評価に繋がったと推察される。

##### ② 受講者の習得状況

資格対策講座	第1回アンケート調査から第3回アンケート調査まで、受講者の自己評価によると日本語能力が向上した評価している。第1回アンケート調査結果では、「かなり向上した」が25.0%、第1回アンケート調査結果では36.7%、第2回アンケート調査結果では、66.4%
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	であった。
文法対策講座	第 1 回アンケート調査で日本語能力が「かなり向上した」と回答した者は 33.3%、第 2 回アンケート調査では 57.1%と上昇した。

### ③ 日本語教室設置運営の効果、成果

学齢期を過ぎた外国人の青少年に対して学び直しの機会を提供できた。特に浜松市がジュントス学び直し教室<sup>1</sup>の日本語教室として授業を設置したため、ジュントス学び直し教室の授業と相互に補完しながら学ぶことができた。

### ④ 地域の関係者との連携による効果、成果 等

浜松市の外国人の日本語学習に関わる関係者や及び浜松市民に対して、積極的に報告した。

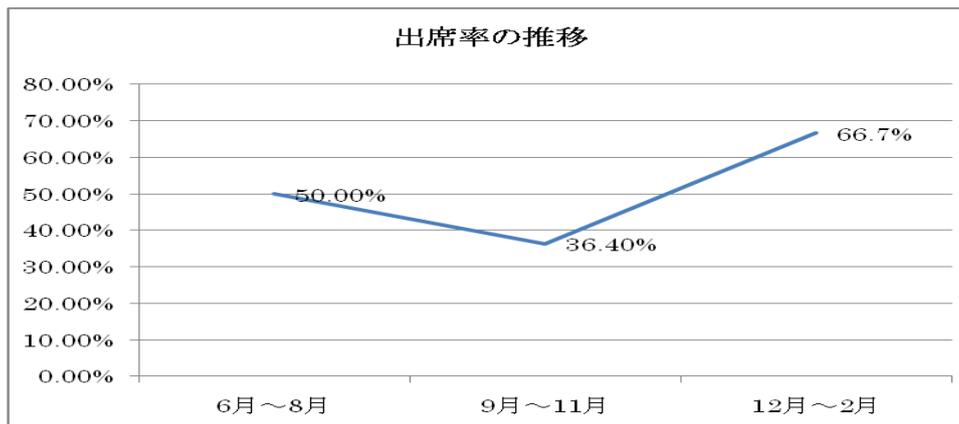
1	8月25日	「ジュントス教室担当者連絡会」出席(浜松市多文化共生センター)
2	11月21日	「U-ToC 文化祭」にて報告、パネル出展(外国人学習支援センター)
3	2月19日	「日本語ボランティアスキルアップ集中講座-地域社会づくりと日本語学習支援」にてブース出展(雄踏文化センター)
4	3月13日	「外国人の子どもたちの成長を応援する集い」にて成果発表(福祉交流センター)
5	3月26日	「ジュントス教室成果発表会」にて報告(外国人学習支援センター)

### ⑤ 改善点、今後の課題について(具体的に記述する。)

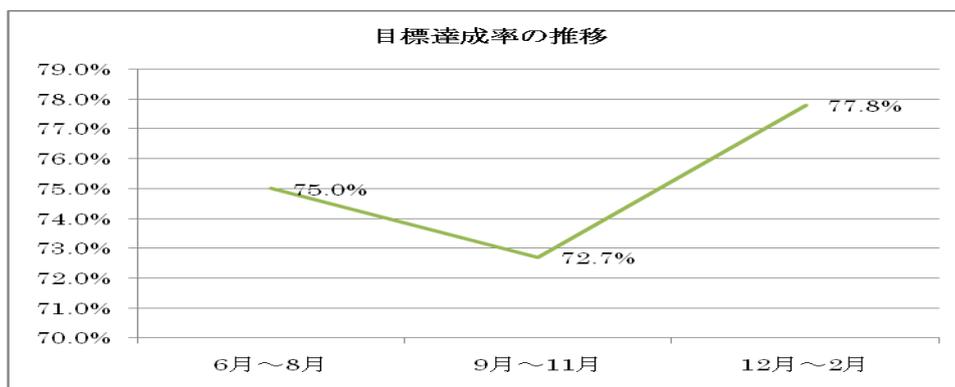
#### 不安定な出席率

米国のサブプライムローン問題に端を発した金融経済危機による世界同時不況を受け、南米系外国人の雇用環境は大きく変化してきている。雇用期間においては、短期の雇用を不定期に繰り返すことが多く、そのことが授業の参加率に大きな影響を及ぼした。出席率は輸送機器を中心とした製造業の稼働率の高さと反比例する傾向にあり、秋に一時的に雇用が戻ると出席率が減少した。そのため、教室で学習の継続が難しく日本語能力が停滞している者も少なくなかった。以下は資格対策講座の出席率の割合であるが、出席率が低下した9月から11月は、雇用が一時的に戻ったことと関係している。

<sup>1</sup>外国人の青少年は同世代の日本人青少年と同等の社会的・経済的な接触を持ちえず、主体的に社会参加することができずに社会の周辺に置かれがちである。社会人に必要な日本語能力を身につけ、雇用能力(エンプロイアビリティ)を高めるために、浜松市は義務教育年齢期を過ぎた南米系を主とする外国人の青少年に対して、「ジュントス学び直し教室」を設置している。



以下は、受講者の目標の達成率を表したものであるが、出席率の低下は、変化と一致している。



### 日本語学習の動機づけの強化

経済不況は受講者に良い意味での変化ももたらした。製造業を中心とする直接的生産過程に関わる職場においては、限定された日本語能力しか必要とされていなかったが、経済不況による雇用危機は南米系外国人の派遣切りや雇い止めを生み出し、派遣業者が機能しない状況下で就職活動を行うことが求められた。

就職活動を通して、南米系外国人が日本語学習の重要性を認知し再就職には日本語能力が必要との意識が広がっており、日本語の学習への動機づけの強化、特に日本語能力試験の受験など資格取得の傾向が見られた。

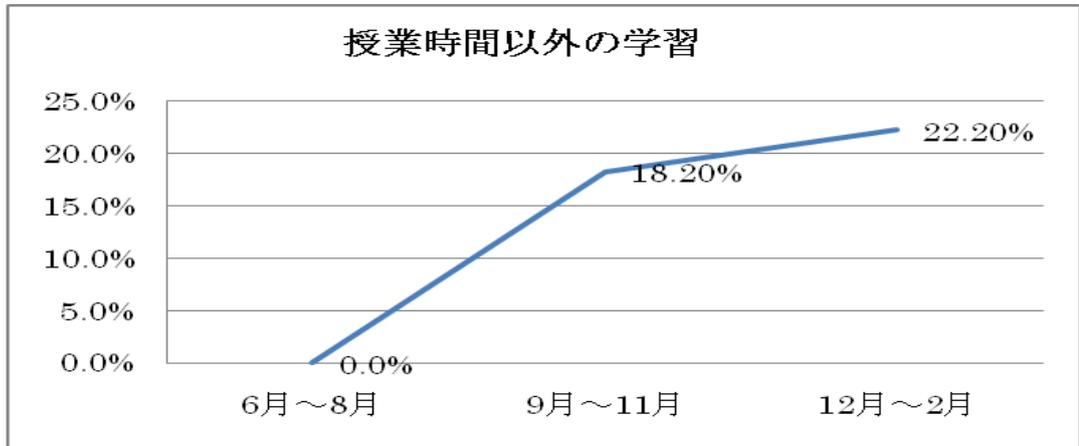
### 中級程度の日本語能力の取得の困難

本教室では、特に中級以上の日本語能力を身に付けることを目標にした受講者が3人いた。受講者の目標を中級段階における苦手項目を補い、高校進学へのアプローチ段階として、総合的な言語能力を伸ばすことに努めた。受講者は日常会話レベルではあまり不自由を感じることはないレベルと言える。しかし、中級程度になると語彙もかなり増え、抽象的な語彙や語句の入り口であり、口頭練習より読解が学習の中心となり、文型もより微妙な意味合いを伝えるための中級表現や慣用的な表現も多くなる。そのため、学習の難しい時期にあたり、本教室においても多くの課題が残った。

#### a. 今後の課題

授業を開始してから3か月経過した時点でアンケート調査を実施して学習の成果を確認したが、受講者の満足度は高いものの、日本語能力は思うように伸びていなかった。個々の受講者が、短期的・中期的な目標とその目標の達成のための学習計画を立てるなど、自己主導型の学習を促していく必要がある。

b.今後の活動予定, 展望  
授業時間外の学習



授業時間外の学習について、開始からまもない6月から8月は授業時間以外で積極的に日本語学習に取り組む受講者はいなかったが、授業が進むにつれて増加する傾向を示した。

今後は、さらに授業時間外の学習に力を注いでいく必要がある。授業内の学習を補完する授業外の学習を導入することで学習を継続し、さらなる発展を促したい。しかし、授業外の学習が重い負担であったり、学習意欲を削ぐような課題内容であったりすると、かえって授業内での学習に影響を与えてしまうことになりかねない。また、授業外の学習課題には、講師が適切に対するフィードバックを行う必要があるだろう。そのため、補助者などを活用して、フィードバックを怠らない仕組みも作る必要がある。

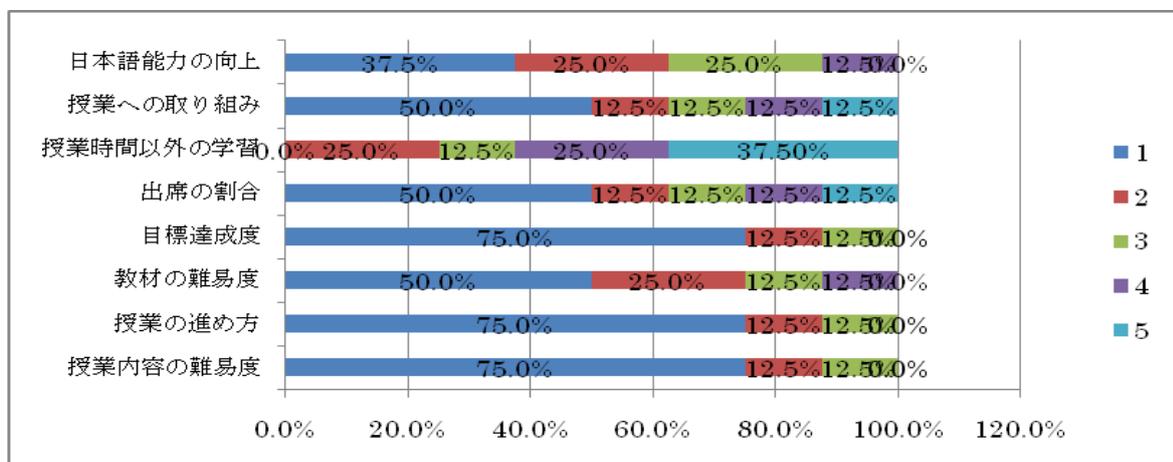
学習ポートフォリオの導入

受講者の自律的な日本語学習を促進するツールとして、ポートフォリオを活用する。特に授業外での学習を促進し、授業内での学習の継続と発展を図るため、受講者と講師が定期的に学習の振興状況をふり返し、特に授業外の学習へのフィードバックを与える。積極的に自らの学習に責任を持たせ、自律的な学習を促進させる。

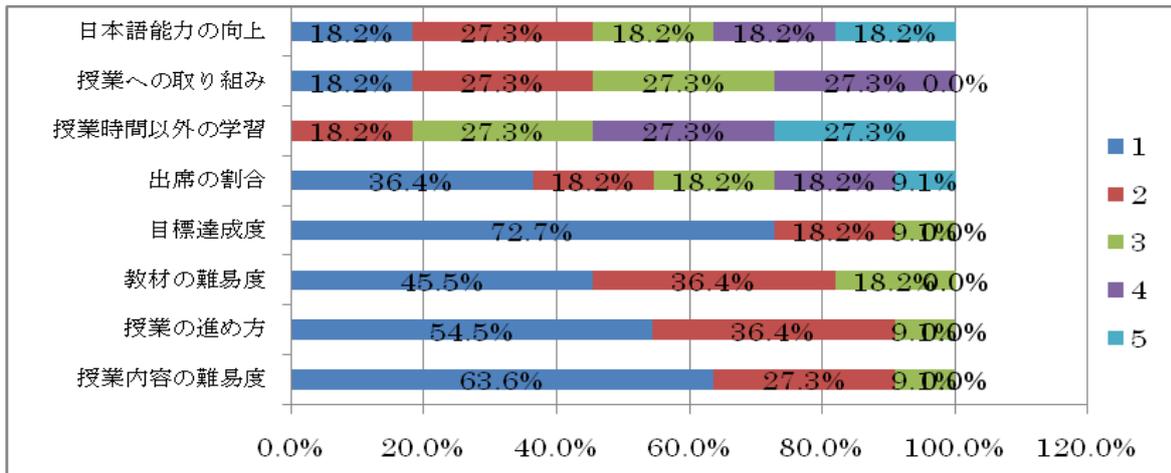
⑥その他参考資料

【資格対策講座】

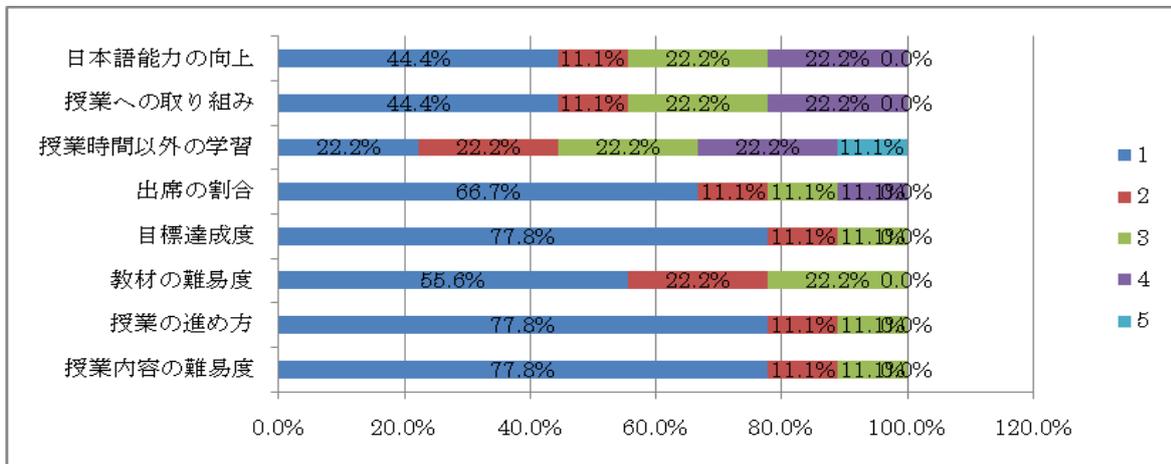
第1回アンケート結果 回答者8人 (6月から8月までの学習のふり返し)



第2回 アンケート結果 回答者 11人(9～11月までの学習の振り返り)

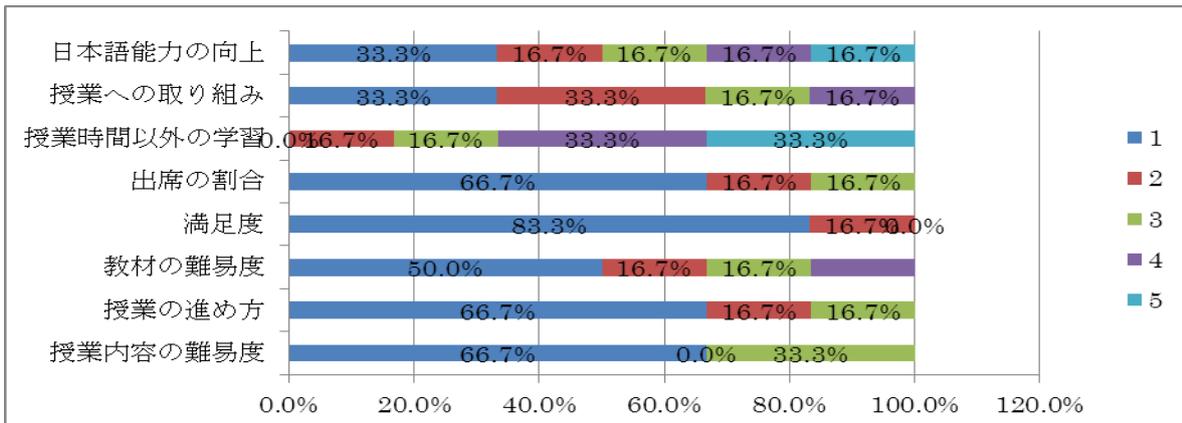


第3回 アンケート結果 回答者 9人(12～2月までの学習の振り返り)



【文法対策講座】

第1回アンケート結果 回答者 6人(10～12月までの学習の振り返り)



第2回アンケート結果 回答者7人（1～3月までの学習のふり返し）

